

苫小牧市
アイヌ文化魅力発信業務委託
審査実施要領及び評価基準

令和7年4月

苫小牧市

苫小牧市アイヌ文化魅力発信業務審査実施要領及び評価基準

1 審査、評価及び選定

(1) 選定委員会の設置

企画提案書の審査、評価及び選定は、苫小牧市アイヌ文化魅力発信業務委託業者選定委員会（以下、「選定委員会」という。）を設置して行う。

(2) 書類審査の実施

ア 書類審査は、本プロポーザルへの参加事業者が多数の場合に実施することができる。

イ 書類審査を実施する場合は、企画提案書等の記載内容を選定委員が採点する。

ウ 書類審査の結果は、速やかに提案者に通知するものとする。

エ 書類審査の結果は、ヒアリングに当該評価結果を引き継がないものとする。

オ 評価項目及び配点は、次のとおりとする。

【書類審査の評価項目及び配点】

評価項目	評価内容	配点
1 会社概要 (所在地・従業員数、事業内容等)	・会社の規模や事業内容から契約期間において安定した業務の実施が可能か ・支店や営業所の所在地等の状況から、本業務に対し迅速な対応や連絡調整が可能か	5
2 業務を実施する運営体制	・責任体制が明確になっているか ・従業員数の規模や組織体制から、本事業の実施に対し十分な人員を確保することが可能か (専門家の配置状況、業務経験、人数)	5
3 業務スケジュール	・業務量を理解し、適切で現実的な計画を組んでいるか ・周知や広告掲載は効果的なタイミングとなっているか	5
4 過去3年間の業務実績	・類似した事業の業務受託実績を有しているか	5
5 提案書の記載内容	・「提案書作成要領」に定める提案項目が漏れなく記載されているか ・苫小牧市への提案として適切な内容となっているか。創意工夫のある魅力的な提案内容か	10
合計		30

(3) ヒアリングの実施

ア ヒアリングは、令和7年6月12日（木）に、苫小牧市役所にて行うものとするが、開始時間及び実施場所は別途通知する。

イ ヒアリングは、1者ずつの呼び込み方式とし、1者の持ち時間は40分程度とする。
（提案説明20分以内、質疑応答20分程度を予定）

ウ ヒアリングは、一般非公開とする。

エ ヒアリングの内容は、提出のあった提案内容に基づくものとする。なお、資料の追加提出は認めない。

オ ヒアリングにおいては、企画提案書では説明が難しい点やアピールしたい点について行うこと。この説明においては、プロジェクター及びスクリーンを使用することができる。

また、プロジェクター及びスクリーンは当市で用意可能だが、その際はあらかじめ担当部署に連絡すること。パソコン等その他機材については提案者が用意すること。

カ ヒアリングの説明者は補助者を含めて3名までとする。

キ 欠席をした場合は、企画提案書の審査、評価及び選定から除外する。

ク 選定委員会の委員が、評価採点を行う。

(4) ヒアリングの評価基準

企画提案書及びプレゼンテーション等により、次の審査項目について、審査及び評価を行う。

ア 業務への考え方及び理解度 【10点】

- ・ 業務の目的、条件及び内容を的確に反映した提案内容になっているか。
- ・ アイヌ文化やスポーツ興行に対する知識を有しているか。

イ 業務実施体制 【10点】

- ・ 統括責任者、運営管理者、補助従事者など必要な人員を確保できる体制にあるか。
- ・ 本市と十分に連絡調整や報告を行うことができる体制にあるか。

ウ 業務実績 【5点】

- ・ 委託業務と同等又は類似業務の実績を有しており、その内容が本業務に有効であるか。

エ 業務実施内容 【70点】

- ・ アイヌ文様の意味などを尊重したユニフォーム作製を行える提案になっているか。
- ・ アイヌ文化及び苫小牧独自のアイヌ文化の魅力発信を十分に行うことができ、成果品の事後展開について有効性のある提案となっているか。
- ・ 民族共生象徴空間「ウポポイ」と協働したアイヌ文化の魅力発信が可能であるか。
- ・ 苫小牧アイヌ協会、レッドイーグルス北海道及び本市の意見を積極的に取り入れ、本業務の有効性をより高める姿勢があるか。
- ・ 冠試合来場者数の最大化に向けた情報発信が可能であるか。

オ 見積額の妥当性 【5点】

2 結果通知

苫小牧市アイヌ文化魅力発信業務に関する公募型プロポーザル実施要領「15 結果の通知・公表」のとおり

【ヒアリングの評価項目及び配点】

申請者名						委員名			
------	--	--	--	--	--	-----	--	--	--

評価項目及び評価内容		配点					評価点	合計
		大変良い	良い	普通	やや劣	劣		
1 業務への考え方及び理解度								
①	業務の目的、条件及び内容を的確に反映した提案内容になっているか	5	4	3	2	1		／10
②	アイヌ文化やスポーツ興行に対する知識を有しているか	5	4	3	2	1		
2 業務実施体制								
③	統括責任者、運営管理者、補助従事者など必要な人員を確保できる体制にあるか	5	4	3	2	1		／10
④	本市と十分に連絡調整や報告を行うことができる体制にあるか	5	4	3	2	1		
3 業務実績								
⑤	委託業務と同等又は類似業務の実績を有しており、その内容が本業務に有効であるか	5	4	3	2	1		／5
4 業務実施内容								
⑥	アイヌ文様の意味などを尊重したユニフォーム作製を行える提案になっているか	10	8	6	4	2		／70
⑦	アイヌ文化及び苫小牧独自のアイヌ文化の魅力発信を十分に行うことができ、成果品の事後展開について有効性のある提案となっているか	20	16	12	8	4		
⑧	民族共生象徴空間「ウポポイ」と協働したアイヌ文化の魅力発信が可能であるか	10	8	6	4	2		
⑨	苫小牧アイヌ協会、レッドイーグルス北海道及び本市の意見を積極的に取り入れ、本業務の有効性をより高める姿勢があるか	20	16	12	8	4		
⑩	冠試合来場者数の最大化に向けた情報発信が可能であるか。	10	8	6	4	2		
5 業務委託料の評価								
⑪	見積額の妥当性	5	4	3	2	1		／5
委員コメント						合計		
						／100 点		

※総得点の 6 割を最低基準とする。